

当院における新型コロナウイルス感染症収束について

(令和4年3月18日)

2月23日、当院看護職員が新型コロナウイルス陽性になったことが判明し、当該病棟において職員7名、患者様12名の陽性が確認される事態となり、保健所の指導を仰ぎながら検査および健康観察の対策を行ってまいりました。

本日、当院での新型コロナウイルス感染症は収束しましたのでお知らせいたします。

この度、当院で発生した新型コロナウイルス感染症につきまして、多くの患者様やご家族様はじめ、関係する皆様に多大なるご迷惑とご心配をおかけしました事を心よりお詫び申し上げます。

今後も継続して安全安心な医療の提供に向けて、感染拡大防止に努めてまいります。

令和4年3月18日

医療法人清楓会 楓こころのホスピタル

院長 南川 博彦